

平成 20 年度各会計予算特別委員会審査意見

【一般会計】

1 町税について

課税客体の実態把握に努めるとともに、税の収納対策については努力の成果が見られるが、引き続き収納率向上に努めること。

税率については、町内の経済状況を鑑み検討されたい

2 国営事業返還金について

国営事業返還金の収納に努力をすること。

3 防災について

防災対策として、防災体制の整備と住民の意識向上に努めること。

4 委託業務について

委託業務は町の活性化等も考慮し、効果的に実施されるよう努力すること。

5 見晴台公園の指定管理について

施設設置効果が十分反映されるように努めること。

6 産業振興について

中心市街地の活性化については関係団体と十分協議し、町が牽引し早期に方向性を示すこと。

農業・商工業の後継者育成に努めること。

自衛隊の現状規模の堅持に最大限努力されたい。

豊かな観光資源を活かした観光振興を図られたい。

7 次世代育成について

ファミリーサポートセンターの設置と放課後子どもプラン事業の運営に当たっては、指導者の人材確保と事業内容の充実に努めること。

8 町道の維持管理について

町道維持及び舗装については、計画的かつ早急に整備されたい。

9 学校給食について

食育計画に基づき、児童生徒の安心・安全な食材を地産地消をベースに進められたい。給食費の改正については、十分利用者と協議し、理解をうること。

10 諸手当について

諸手当について見直しを図りたい。

【後期高齢者医療特別会計】

制度の移行に際し、その内容を住民に十分周知し徹底されたい。

【ラベンダーハイツ事業特別会計】

給食業務については従来通りとし、修正を要する。よって修正案を提出する。
今後は地域振興も十分考慮し、慎重に検討すること。

【病院事業会計】

小規模老健の移行に際しては、収益の向上にも努めること。

住民に信頼され必要とされる病院づくりにむけ、引き続き努力されたい。